

やりとげよ一の巻

[CANVA LINK](#)

テーマ:

何かをやり始めたのはいいけど、最後までやり遂げるのが難しい時ってありますよね。
今回のらぶはび会では、やり遂げることが難しい場面で起こっていることや、子どもたちを応援するための「きっかけ作り」と「いいねの経験」の工夫を考えてみましょう。

所要時間:

1時間半～2時間

必要なもの:

- ・スライド「やりとげよ一の巻」
- ・ワークシート「やりとげよ一の巻」
- ・アニメ視聴のためのデバイス
- ・お茶・スナックなど！
- ・子どもたちもいる場合は、お絵描きなどの遊び道具

流れ:

① ウォーミングアップ

- グループの目的やお約束などを確認・おさらい
- RJなどを活用して、参加者の自己紹介をしよう。呼ばれたい名前や好きなことなどのシェアもおすすめ。

② らぶはびステップイントロの視聴(スライド p2)5分 <https://vimeo.com/1157969317/0f051a74a3?fi=ml&fe=ec>

らぶはびステップの説明

- ステップ1 なんでもなるの？
実際の場面で何が起きているかよく見てみよう
- ステップ2 きっかけ作り
やりたい・やって欲しい行動がしやすいような「きっかけ」を作る工夫を考えよう
- ステップ3 いいね！の経験
少しでもいいじゃん！って思う行動があったら、伝えて、いいねの経験を増やそう

1・2・3を繰り返して、うまくいったときの行動を新しい習慣にする！

③イントロアニメの振り返り(スライド p3~p6)

- ♡のらぶはびステップ123のおさらい
- 環境・親の言動・子どもの言動の影響の大切さのおさらい
- らぶはびステップを実行するためには、「止まる」ことが必要
- みんなで深呼吸してみよう

④アニメ「やりとげよ〜の巻」の視聴(スライド p7)9分 <https://vimeo.com/1157969011/1f57c00657?fl=ml&fe=ec>

- 何かをやり遂げなくてはいけない場面での、らぶはびステップをみてみよう

⑤アニメの振り返り(スライド p8~p11)

- 何かをやり遂げなくてはいけない場面で実際に何が起きているのかをよ〜くみてみよう〜親の関心は、1番のいいねだから、なくなると行動が止まっちゃうことも
- こどもが作業や課題を続けやすくするための「きっかけ作り」の工夫
- やり遂げている間に、いいねの経験を増やす工夫 ~すぐに、具体的に！

⑤ おしゃべりタイム1(スライド p12~p13)

- 実況中継をやってみよ〜 (やっている行動を言語化する=すぐの具体的ないいね)
 - 2人1組になって実況する側・される側になってみよう(どっちもやってみよう)*5分×2回
 - 場面設定はゴールがあるもの
(例:折り紙、描く、料理、お出かけ準備、化粧など、実際にまたはやるまね)

⑥ おしゃべりタイム2(スライド p14)

* ワークシート「やりとげよ〜の巻」を使ってね

- ワークシート 実況中継してみた・されてみた感想
- 少数のグループでおしゃべりしながら考えて、最後に全体シェアがおすすめ

⑦ 振り返り

- 今回のらぶはび会の振り返りをしよう
- 少数グループや全体で、RJなどを活用して、なるべく参加者全員が発言できて、お互いの感想が聞けるように工夫しよう

⑧ 同意いただける方には、スライドにあるQRコードから匿名のアンケートへご記入をお願いしてください！(スライド p16) <https://bit.ly/oshaberi>

おしゃべりリーダーの振り返り:

こちらリンク・QRコードから今回のファシリご感想をお願いします！今後のプログラムやガイドの改善・開発に活用させてください。



<https://bit.ly/oshaberileader>